

年4回（4月、7月、10月、1月の各10日）発行

ひゅーまん ねつとわーく

地域生活

2019年 7月 発行 / 第78号

社会福祉法人 北摂杉の子会

〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F TEL 072-662-8133 FAX 072-662-8155 info@suginokokai.com



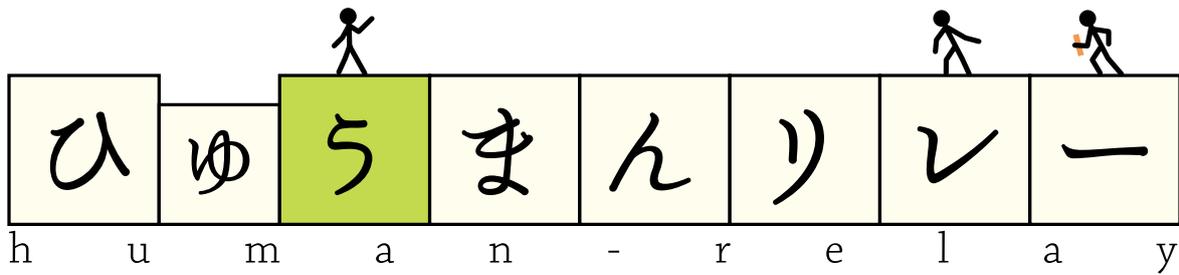
ふれいす Be Be級グルメ

上 Be級グルメを主催いただいている寺田軌道株式会社の皆様との集合写真

左下 濱崎 海里さん・北川さん

中下 服部 陽子さん

右下 熊野 貴宏さん・岡田 一さん



継続する挑戦

社会福祉法人おおすぎ

障害者支援施設れんげの里 施設長

まえの よしと
前納 欣人さんより

社 会福祉法人おおすぎ障害者支援施設れんげの里は、たとえ障害があっても、一人の人間として尊重され、生き甲斐のある人生が送れるよう、自閉症のある子供たちの為に親たちが先頭になり設立した法人です。れんげの里は三重県中南部に位置する度会郡大紀町にあります。近隣町に世界遺産の熊野古道を有する自然豊かなこの町で、れんげの里は2000年に誕生しました。「『お互いさま』の気持ちを大切に
する未来を目指して、自らの能力を活かし、笑顔がこぼれる人生を歩むことができるように支援をする」ことを理念とし、自閉症のある方たちの支援を中心に事業を展開しています。2007年には津市に多機能型の障害者支援施設城山れんげの里を開所し、児童発達支援、放課後等デイサービス事業の実施、発達障害を専門とする外来診療所の経営、三重県自閉症・発達障害支援センター等、自閉症のある方たちへ、相互に連携が行える支援システムを構築してきました。

昨 今、国内に障害福祉サービスを利用される方やサービス提供事業所が大幅に増加したことにより、個々の事業所が提供する支援が報酬に見合った内容であるか、その支援の質が問われるようになりました。当法人においては、日々の具体的な実践の成果を現時点での到達点として、「支援の手引き」の作成を目指しています。私たちの支援の現場は生きている人間の一回きりの出会いの場所です。その瞬間に柔軟に向かい合う姿勢は忘れてはならないことですが、その底に流れる思想を共有し積み上げていこうというものです。「いつだって、誰だって、このようにすれば良い」という、いわゆる型にはまったマニュアルではなく、実践を導く灯火のようなものです。それらの灯火が再度新たな実践の場で反省され、高められていくことを目指したものです。

ま た、今後、早急に取り組まなければならない課題として、施設入所されている方の

加齢に伴う身体的な変容に応じた支援の実施、暮らしの場の環境整備があります。今年度より、それらの課題に対応したグループホーム（共同生活援助）事業の実施に向けて準備を進めています。

2020年には、当法人も20周年を迎えることとなります。かかをつけて楽になりた

い気持ちの時もありましたが、そんな時、いつも励まし、支えてくれたのは利用者の方、保護者の方でした。誰もが安心して、あたりまえに、一緒に生きていける暮らしの場、地域、社会を作るために、世代を超えて、少しでも背伸びをして挑戦を続けていきたいと思えます。



ボランティアさん募集！！

れんげの里では、外出同行や施設内で利用者さんと一緒に活動をしていただけるボランティアさんを募集しています。

まずは見学からという方も、未経験者でも大歓迎です！

♪ボランティアの例♪

- ・利用者さんとオセロをする
- ・利用者さんとカラオケに行く
- ・れんげの里のイベントの準備・参加

(例:れんげ祭り、餅つき大会、そうめん大会)



上記のボランティア以外にも随時受け付けています。

※学生さんは交通費が支給されます

※ボランティア保険に加入しているので、安心して参加できます



三重県 度会郡 大紀町 滝原 1195-1
障害者支援施設 れんげの里
担当:上嶋 美歩
TEL:0598-86-3911 Fax:0598-86-3322

～地域連携を考えて～



一般社団法人 みかく

代表理事 たて やま かず のり
建 山 和 徳 さんより

私と「福祉」との出会いは20代の頃、双極性障害で精神障害2級の診断を受けてひきこもりから脱出しようとしていた時でした。当時お世話になっていた先生からデイサービスに通うことを勧められ、しばらく通いました。しかし実際には、当時は精神障害への理解もあまり進んでおらず、ただのフリースペースに通うようなもので、特に障害に対するサポートなどもなく、利用者同士がぎくしゃくすることばかりでストレスが溜まり、すぐに通うのを辞めてしまいました。

それから時間をかけて社会復帰して会社員となり、経験を積んだのち、IT事業で独立しました。その後、「発達障害」という言葉に出会ったことで、自分の過去の「生きづらさ」の根本にたどり着き「発達障害の特性について自己理解し、周囲の理解も得られれば生きやすく、働きやすくなるんだ」と、これからやっていくべきことがはっきりしました。

2015年、「障害者が輝くステージを」というメッセージを掲げて一般社団法人みかくを設立し、自分の過去の経験をいかして発達障害や精神障害のある人がITやデザインの業界で活躍できるような仕組みづくりを目指しました。

そんな中、支援者の立場で福祉の世界へ足を踏み入れ、福祉について、発達障害についての

勉強を始めた頃にご縁があり「ジョブジョイントおおさか」所長の星明氏と出会いました。

それをきっかけに「ジョブジョイントおおさか」や「たかつきランチ」でデザインやプログラミングの講義をさせていただいたり、利用者さんを企業へと繋ぐお手伝いなど、連携が少しずつ進んでいます。

また、発達障害の啓発イベントとして毎年4月に開催している「アオクスル祭り」では、今年は星明氏に実行委員会に入っただき、セミナーの取り仕切りなど多くのご助力を賜り、おかげさまで円滑なイベント運営が実現しました。

そして同じく「アオクスル祭り」では「よどのコロケ」を3年連続で出店していただいて定番となっている中、今年は「ジョブサイトよど」田端氏のご好意にてイベント会場で揚げたての「よどコロ」を提供して下さり、来場者に大好評でした。

このように、設立してから年数も浅くまだまだ道半ばの私たちとさまざまな形で協力・連携をしてくださっていることに心から感謝しております。今後はさらに協力関係を発展し、「企業・地域・福祉」の距離感がもっと近くなるための活動を続けていきたいと考えています。

「教育と福祉のよりよい連携をめざして」



大阪府立茨木支援学校

進路指導主事 おお い まさ はる
大 井 雅 晴 さんより

大阪府立茨木支援学校は、茨木市・高槻市・摂津市・島本町在住の肢体不自由児と、茨木市在住の知的障がい児（高等部のみ）を対象とした教育を行っている、今年度で創立50周年を迎えた学校です。

高槻市在住の児童生徒・卒業生を中心に、北摂杉の子会様には様々な面でいつも大変お世話になっています。

ぶれいすBe様では、日中一時支援でたくさんの在校生がお世話になっています。その流れで卒業後もぶれいすBe様の生活介護部門を希望される方が多く、卒業後のアフターケアでぶれいすBe様を訪れると、日中一時支援を利用している在校生や、生活介護部門で活動する卒業生の笑顔で溢れ、いつも元気を頂いています。生活介護部門のみならず、就労継続支援B型部門を含めて、現在も多くの卒業生がぶれいすBeを利用しています。

知的障がいの卒業生の中には、卒業後数年をかけて就職や自立に向けた訓練に取り組む者もいます。ジョブジョイントおおさかたかつきランチ様にはこれまでに多くの卒業生が通い、それぞれに現在も活躍しておられます。

毎年夏には、ぶれいすBe様とジョブジョイントおおさかたかつきランチ様にご協力をいただき、

施設見学会を開催しています。毎年多くの生徒・保護者の参加があり、春にご参加いただいている事業所説明会と合わせて生徒・保護者の進路選択において重要な情報収集の機会となっています。

近年本校では、人工呼吸器やカフアシスト等、様々な医療的ケアに対応するための取組を進めています。また、児童生徒のニーズも医療的ケアの面を中心に、多様化の一途をたどっています。そのなかで、卒業後も児童生徒が安心して、いきいきとした生活を地域で過ごすことができるような進路先の確保が急務となっています。北摂杉の子会様とは、今後とも生徒・保護者の見学や実習を通して情報やニーズの共有に努め、在校中・卒業後に児童生徒が安心して生活することができる場を提供いただけるよう、連携を深めていきたいと考えております。



『自分らしい人生であるために』豊かで快適な暮らしを歩みたい ～ 評価から支援の組み立て、日々のPDCAサイクルの積み重ね ～



レジデンスなさはら

支援員 ^{なか} 中 ^{やま} 山 ^{はる} 春 ^み 美

■ はじめに ～簡単にご利用者プロフィール～

- 障害名：知的障害、自閉スペクトラム症
- 障害支援区分：6
- お住まい：レジデンスなさはら（共同生活援助事業）
- 長所：1つのことに集中したら最後まで行う視覚的で分かりやすい提示があれば、整理整頓が得意
拒否を伝えることができる
視覚的な手掛かりがあると、スムーズに行動でき、変更柔軟に対応できる
- 短所：夢中になると行動の切り替えが難しい
変更の受け入れが少し苦手
環境の変化に敏感で、物を移動させる等が受け入れがたい
- 好きな活動：ジグソーパズル、レゴブロック、ぬり絵、野球観戦

■ 従来の状態

- ・予定を伝えるスケジュールや見通しにつながる提示カードを使用していたが、カードがない場面では、混乱することが多くみられました。
- ・余暇グッズなど私物を片づける場所が明確に決まっておらず、居室内は常に私物が出たまま、それが活動の時に目に留まってしまう、入浴や食事といった活動がスムーズに開始できない状態でした。

■ 課題点

- ①支援者間での情報共有が曖昧だった
評価（アセスメント）が不十分で、支援者間でのご本人の特性共有が曖昧な状態でした。

そのため支援の方向性が一定せず、対応もバラバラとなってしまう、ご本人が混乱がすることが増えてしまいました。

- ②スケジュールで提示している情報が不足しており、ご本人が見通しを持ちにくい状況だった
スケジュールはありましたが、入浴時間など日々変化する予定を伝えきれておらず、ご本人にとって見通しが持ちにくい状態でした。
- ③整理整頓ができていなかった
これまでは、物を片づけるために「どこに何を片付けるのか」という手立てが不足していたため、余暇グッズなどの私物が常に目に入る位置にありました。そのため、私物に反応し本来すべきことを忘れてしまうことがあり、一度、私物に集中すると途中で止めることが難しく、次の活動をスムーズに開始できず混乱する場面が多くみられました。
- ④「要らない物」の整理がうまくできていなかった
ご本人は要らない物をリビングのごみ箱に捨てておられたのだが、ある日から、要らない物をトイレなどに捨ててしまい、後になり、捨てた物を「○○ほしい」と要求されることがありました。

■ 解決方法

- ①特性を知るために評価キットを用いて評価をとる。
アセスメントツールである評価キットを使ったアセスメントを行い、改めてご本人のことは知ることからスタート。
- ②アセスメント結果を基に特性に応じた以下の(1)～(5)のスケジュールやワークシステムを検討し実施する。

(1) 始まりの合図を視覚的に伝える (活動開始カード)

視覚的な提示は理解しやすいと評価キットの結果から知ることができたため、活動開始の合図もカードを渡すことで、視覚的にお伝えできるようにしました。



活動開始カード

(2) スケジュールを導入し、毎日提示する

ご本人が理解しやすい絵や写真を使い、1日のスケジュールを導入。

スケジュールカードはご本人の行動に合わせて、1枚提示の他、活動が一連の流れで行われるときは、複数枚を1セットとして提示。



(3) ご本人の意思を尊重した収納BOXをセットする

要らないものを捨てるときに、ご本人の意思を表出できるように「今、必要ないBOX」、「ご自宅に持って帰る用BOX」、「いらないBOX (ゴミ箱)」の3種類をセット。この3種類に仕分けることで、要らない物への意思を細かく表出できるようにしました。



今、必要ないBOX



ご自宅に持って帰る用BOX



いらないBOXゴミ箱

(4) 私物の片付け場所を視覚的に提示しお伝えできるようにする

どこに何を片付ければよいのかを視覚的にわかるように、カードを貼り、片付ける場所を具体的にお伝えしました。

【ご本人の棚の写真】

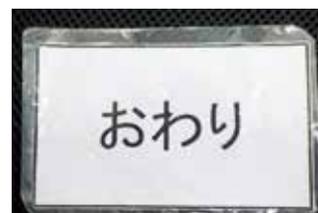


以前

現在

(5) 中断や終わりを伝えられるために「おわり」カードを用意する

終わりが視覚的にわかるように「おわり」カードを作成。中断や、終わりを伝えるときは、このカードでお伝えします。



■ 結果

- アセスメント結果を基に新しい支援を構築したので根拠がしっかりしており、支援員間で支援の方向性も統一できました。結果、ご本人の混乱は以前に比べて少なくなりました。
- スケジュール導入前は、混乱が毎日あったが、導入後は週1回程度に減った。また、スケジュールで視覚的に予定を伝えることにより、予定の変更等もスムーズに受け入れられるようになりました。
- 少しずつではありますが、ご本人が整理整頓をできるようになりました。また要らない物を適切に捨てることや、捨てる時のご本人の意思がわかりやすくなり、トイレへのごみ捨ても月1回に減少。

■ 最後に

- 実施後も毎週のミーティング等で振り返り、再構造化を実施しています。まだまだ課題はありますが、これからもご本人と一緒に少しずつ「豊かで快適な暮らし」に歩いていけたらと思います。

継続的な収益向上に向けた戦略的アプローチ

～ご利用者の工賃向上に向けて～



ふれいす Be 主任

社会福祉士 介護福祉士 かりやあつし 荻谷厚志

■ はじめに

高槻地域生活総合支援センターふれいす Be (以下ふれいす Be) は、障がいのある方のための多機能サービス施設として、生活介護、就労継続支援B型、短期入所 (日中一時支援) および相談支援の計4事業を提供しています。その中で、私は就労継続支援B型 (以下、就B) に所属しており、ご利用者のみなさんとともに、クリーニング作業と受注作業をメインとした軽作業を通じて、一緒に働いています。

ふれいす Beに配属され、ご利用者のみなさんにお渡ししている工賃の金額が、思っていたよりはるかに下回っているのを知りました (当初の平均工賃支払額: 就B月約5,000円)。他職員にも聞き取りをしたところ、同じような声が出ていました。

そのため、これはどうにかしないといけないと強く感じ、工賃向上に向けた取り組みを始めました。取り組みの結果、配属された当初に比べると、多い人で3倍近く工賃が増えた方もおられます。では、どのようにして、ご利用者の工賃を向上させていったのかをご報告させていただきます。

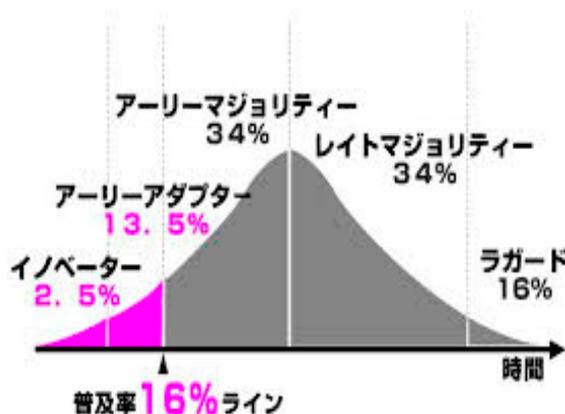
■ 目標工賃の設定

具体的な支払目標工賃金額としては、就Bの全国平均工賃が15,603円、大阪の平均工賃が11,575円 (全国、大阪ともに2017年度実績) となっていたため、少なくとも10,000円は支払えるようになればと考えていきました。

当初の平均工賃が月約5,000円でしたので、単純に就Bの総収入を2倍にすれば、ご利用者個々に対して支払うことができる工賃も2倍近く向上するのではと考えました。

■ イノベーター理論を取り入れた具体的数値の設定

法人としても同様の考えを持っていることがわかり、株式会社インサイトの工賃向上研修に参加させていただきました。研修の中で、イノベーター理論 (1962年に米スタンフォード大学のエベレット・M・ロジャース教授が提唱したイノベーション普及に関する理論) を学びました。この理論では、新商品への購入態度を早い順に5つのタイプに分類することができ、その分類の中でイノベーターとアーリーアダプターの割合を足した16%のライン (『普及率16%』の理論) こそが商品の売上が向上するラインであるとされています。この理論を活用して、より具体的な売上目標金額の設定を行っていきました。



■ 普及率16%の設定

例えば、現在、就Bでは、30名以上のご利用者がおられます。1人10,000円以上、工賃をお支払いしたいと考えた場合、月平均が5,000円ですので、1人あたり5,000円以上の工賃の向上が必要になります。1人あたり5,000円以上の増加となれば、最低でも150,000円が必要となってきます。目標額150,000円とした際、この目標額の16%、すなわち、24,000円の売り上げが確保できれば、最終的に目標額が達成できるという考えになります。一気に150,000円分の収入額を増加することは難しいですが、このようにその16%である24,000円分であれば、より現実的な金額になってきます。では、次にどうすれば24,000円売り上げをアップさせることができたのか、どういう風に進めていったのかを説明させていただきます。

■ 具体的な取り組み

はじめに、比較的安定した収入を得ることができており、発注元とも信頼関係を築くことが出来ていたクリーニング作業の収入の向上を目指していきました。その上で、軽作業の受注先などの確保も高槻共同受注ネットワークを通じて取り組んでいきました。

• ご利用者への取り組み

ご利用者への再アセスメントをし、その上で、個々の支援員が持っているご利用者の情報を集約していきました。アセスメント結果より、ご利用者の強みを活かした業務の割り振りをおこなうと同時に、仕事内容を細分化し、仕事の効率を上げ、仕事に参加可能なご利用者を増やしていきました。その上で、同一労働同一賃金の制度に基づいた工賃体系を整備し、取り組んでいる仕事に対して適切な工賃を支払うことができるように工賃改訂もおこなっていきました。

• 発注元への取り組み

それまで築いてきた信頼を崩すことなく、尚かつより信頼度を高めるために、求められた仕事以上のクオリティで納品。その中で、納期を守ることはもちろん、どういった仕事であれば取り組むことができるのかを伝え、新しい仕事の確保にも努めています。その業務と並行して、営業窓口の明確化を図り、クリーニングと軽作業それぞれの担当窓口を設定し、単価交渉やクレーム処理等に対して迅速に動けるように準備も怠っていません。

また、新規の仕事を請ける際、提案された内容





今まではシーツがメインだったが、布団類や病衣も扱うようになりました。これ以外にも、たくさんのアイテムを毎日洗濯しています。

では請けることが難しいこともありましたが、その場合、どうすれば提案された仕事を請けることができるのか、どういったものを用意してもらえれば請けることができるのかを伝えていきました。

■ 結果

こういった取り組みを続けていくことで、就Bで受けることが出来る仕事内容も増えていき、必然的に総収入は増えていきました（2016年度：約1,840万円→2018年度：約2,100万円 約1.14倍）。平均工賃も10,000円を超えるまでに至りました。最高支払い額に至っては、配属当初（約7,000円）に比べて3倍（20,000円）を超えるご利用者もおられます。

■ 総評

今回の取り組みの中で、ご利用者の再アセスメントすることで、特性をより知ることができ、支援員間で共通の認識を得ることができました。仕事の幅が広がることで、ご利用者個々の活動の幅が広がるだけでなく、新しい一面（強みや弱み）を知る機会にもなりました。時には、単価が下がるものや、大口受注先を失うこともありましたが、受注数が上がることで収入額が大きく崩れることもなく、反対に就Bの月収入があがり、収入額が前年に比べると20%近く向上する月もあります。

そして何によりも、工賃支払額が向上することで、ご利用者の仕事に対する意欲が向上するだけでなく、ご利用者自身の日々の生活の充実にもつながった取り組みだったと感じています。

	総収入額	工賃支払額 月平均	支払最高額
2016年度まで	1,840万円	5,000円	7,000円
2017年度	1,922万円	7,000円	12,000円
2018年度	2,100万円	11,000円	21,000円

レジデンスなさはら2丁目への引っ越し支援

地域生活支援部

副部長 介護福祉士 原 田 智 弘

レジデンスなさはら2丁目 生活支援員 社会福祉士
精神保健福祉士 鎌 田 蒔 子

1 移転に至る経緯

移転整備に至った大きな要因は、平成17年4月の立ち上げ時点では消防法上全く問題の無かったグループホームみやたの物件が、消防法の改正に伴い平成27年には消防法上の猶予期間も過ぎてしまいスプリンクラー未設置での違反対象物件になってしまったことでした。さらに平成28年には高槻市条例を根拠に、高槻市消防本部のホームページで違反対象物件としての公表が始まりました。

解決のための動きとしては、消防法の改正の動きに合わせて平成24年から新規建物への移転の方向性を探っており、その年から毎年候補地があがっていました。しかし諸事情でどの候補地でも決定までたどり着かず、猶予期間を過ぎてしまったという実情がありました。最終の経過措置期間が迫ってきた時期には、ご利用者の区分の分布を変えスプリンクラーが不要な状況に変更することで消防法を遵守するという案も検討しました。しかしこの案は、すでに生活されている方にご不便をおかけするだけでなく、定員を15名に増員するので、火災事故のリスクを上げる可能性もあります。なんとか当初案でいきたいと強く思っていました。

平成28年度にはもう一息で着工という状態まで話



外観

が進んだものの、こちらが話が白紙に戻ってしまいました。途方にくれた状況ではあったのですが、諦めずに不動産の方とお付き合いをしていく中で、多くの方にご協力を頂き、奈佐原の地で7年間の念願であった移転を達成しました。

2 移転時の工夫

ご利用者には移転を具体的にイメージできにくく、早くからお伝えしても混乱されてしまう方も少なからずおられます。建設が進み、移転の時期が近付いてくると、まず何を優先的に考えなければいけないかで悩み、1人ひとりのご利用者に合わせたタイミングを考えました。

あるご利用者は移転をお伝えするのを約1か月前にしました。早すぎても遅すぎてもその方の中で考えが膨らんでしまい、混乱が大きくなる可能性があったため、慎重に周り相談して決めました。思っていた以上にすぐに受け入れられたようでしたが、いつ引っ越すのか、お金はどのくらい必要ななど、気になることがたくさんあるご様子でした。自分の荷物を人に触られたり、居室に入られたりすることを嫌う方なので、梱包はご本人にお任せし、時々どのくらい進んでいるか確認させていただきました。居室の壁のクロスが貼られた後は、少しでも親しみを持っていただけたらと思います、一緒に荷物を持って新しいホームを何度か見に行き、ご利用者自身に選んでもらったクロスであることも伝えると、とてもうれしそうで、何度も見に行きたいと仰っていたので、こちらもうれしい気持ちになりました。

居室のクロスはご利用者自身に選んで頂いたため、膨大な種類のクロスの中から選ぶことが難しい方には、ある程度絞ってから選んでいただきました。

移転後は、今まで利用してきた地域資源の中で、

利用しにくくなるものがいくつかありました。グループホームでは、病院、買い物、美容院など、幅広く活用するので地域開拓が欠かせません。移転前に何度か周辺を散策し、通えそうな病院やスーパーを探しました。美容院は移転前から通っていたところが一番低価格で、頻繁に通うところではないので送迎は必要ですがそのまま利用することにしています。また、通勤方法も変わるのでお1人で通勤されているご利用者にはバスの種類、時間など視覚的に提示して説明し、慣れるまでは通勤に同行。移転前は問題なく通勤されており、電車もお1人で乗れるご利用者が、バス停からホームまでの徒歩5分程度の道のりが分からなくなることもあり、違う一面を知ることができました。

移転という大人数での引っ越しはとても大変ではありましたが、たくさんの発見と経験をすることができ、ご利用者との信頼関係も築くことができたと思います。

3 移転に伴ってプラスになったこと

以前の建物は段差も多く、つまずかれることもある物件でしたが、現在の建物は2階建てではあるもののフロア内はフラットで移動も容易になりました。ご利用者の高齢化にも対応しやすい環境です。

平成24年に開所した「レジデンスなさはら」との距離が車で10～15分から徒歩3分になり、地域生活支援部内の連携がさらに強化できています。また、平成31年4月に開所した「レジデンスなさはらもとまち」との距離も徒歩4分。グループホームとんだのみ少し距離がありますが、部内の連携強化には非常にいい距離になりました。

最後に、一度諦めそうになった移転ですが、多くの「人」の力で達成できたと感じます。諦めずに協力、連携を求めることの重要性を学ばせて頂きました。今回の移転に際しお世話になった全ての皆様にお礼申し上げます。



1F 玄関



1F 居室



1F 居室



1F 食堂



1F 台所



1F 多目的トイレ



2F 浴室



発達支援あゆみ 開設



発達支援あゆみ 副部長

臨床発達心理士・保育士 **岩城望** いわき のぞみ

平成31年4月1日、「発達支援あゆみ」（豊中市児童発達支援事業所あゆみ）が開設しました。

2019年4月1日より社会福祉法人北摂杉の子会 **発達支援あゆみ**（豊中市児童発達支援事業所あゆみ）

個別療育事業 **カラフル** 障害児一時預かり事業 **りーふ**

が スタートします！

「発達支援あゆみ」は、社会福祉法人北摂杉の子会が豊中市の委託を受け実施する豊中市児童発達支援事業です。2019年度から「**個別療育事業**」「**障害児一時預かり事業**」を、2020年度から「**単独通所事業**（※）」を開始します。（※2019年度は豊中市直営で実施）

2019年4月1日～
**個別療育事業
カラフル**

・子どもの発達特性を個別にアセスメントし、特性にあったかわりや支援を療育の中で行っていきます

2019年4月1日～
**障害児一時預かり事業
りーふ**

・障害や発達に支援の必要な子どもにおいて、保護者の緊急時など、一時預かりを行います

2020年4月1日～
**単独通所事業
あゆみ**

・小集団のクラスで、生活や遊びを通して人との関係の土台づくりや基本的な生活習慣の獲得を大切にした療育を行います



お問い合わせ先：発達支援あゆみ（豊中市児童発達支援事業所あゆみ）
住所：〒560-0054 豊中市桜の町3丁目12番10号
TEL：06-6398-7755（カラフル・りーふ）
FAX：06-6841-9467

豊中市においては、障害や発達に課題のある子どもへの地域支援を充実するため、同年4月1日に「豊中市立児童発達支援センター」が開設されました。その中の事業である「個別療育事業」「障害児一時預かり事業」「単独通所事業」の3つの事業について、北摂杉の子会が豊中市より委託を受け、旧・豊中市立あゆみ学園の建物内にて事業実施をすることになりました。

今年度は「個別療育事業 カラフル」・「障害児一時預かり事業 りーふ」の事業を実施していますが、令和2年度より受託開始となる「単独通所事業」を含めた3つの事業が同時に実施される状況をイメージしつつ、各事業の実施と事業内容の検討をしているところです。特に単独通園事業については、日々の様子を見せていただいたり、行事等に参加させていただいたり等々、スムーズな事業引き継ぎに向け、積極的に情報共有をしています。

子ども1人ひとりの発達特性に応じた支援について日々実践し、そして、豊中市とより連携を深めながら、今後の支援のあり方を含め検討を重ねてい

きたいと考えています。

引き続きみなさまのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願ひいたします。

●個別療育事業「カラフル」

未就学児（定員30名）を対象に、1年間の個別療育を実施します。



スケジュール



課題



おやつ

1人ひとりの障害特性に合わせた療育と、保護者さまへの助言・研修を行います。利用前には発達検査を行い、その結果をもとに特性やニーズに基づいた支援を検討し、保護者さまと共有します。保護者さまがお子さまのことをよりよく理解し、そして、お子さまに合った教え方やかわり方を考え、試行することを支援します。

●障害児一時預かり事業「リーフ」

満1歳から就学前までの障害又は発達に課題のあるお子さま（医療的ケアが必要なお子さまは除く）を、一時的にお預かりする事業です。月曜日から金曜日の9:00～16:30で開所しており（年末年始は休み）、1日定員は5名で、お子さまお1人につき月に5日までご利用できます。

ご利用前にはお子さま・保護者さまに來所していただいたの事前面談を実施し、お子さまについて保護者さまと情報共有をしてから、お預かりするようにしています。

お預かり中はお部屋の中にいるだけでなく、隣のサンルーム（屋内の遊び場）に出てすべり台な



サンルーム（屋内の遊び場）



屋上からはモノレールが見えます

どを楽しんだり、お天気のよい日は屋上で遊んだりしています。



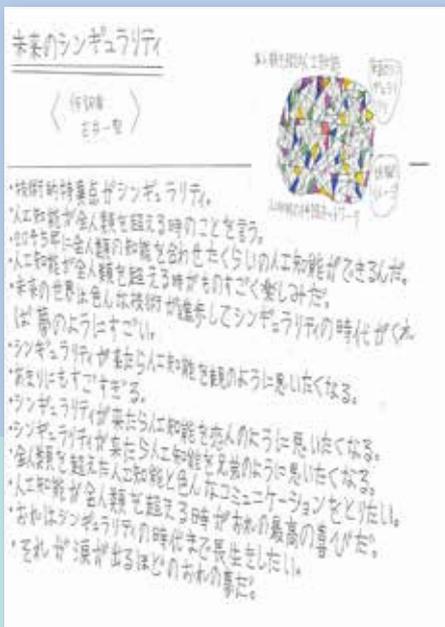
杉の子 いいね!



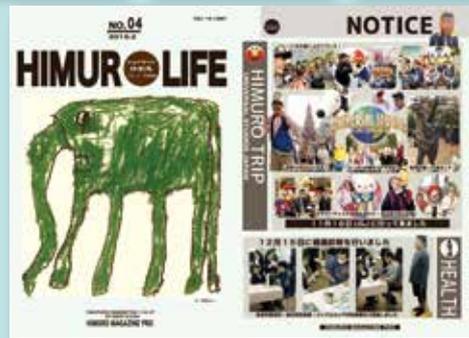
当法人のご利用者には、様々な特技をお持ちの方や表現活動（絵画・詞・陶芸等）を行っている方がたくさんおられます。このコーナーでは、そういった活動を紹介しています。たくさんの読者に「いいね!」「共感した!」という想いを届けたいと考えています。

ジェイブランチよど

ジェイブランチよどの古井一聖さん（ペンネーム）は、創作活動として様々な詩を書いてくださっています。今回はその中からご自身で選ばれた一作をご紹介します。



ジョブサイトひむろ



年に4回発行の情報誌「HIMURO LIFE」では、毎回ご利用者に製作していただいた作品を表紙に使わせていただいています。どれも楽しい作品で、どの作品を使わせていただくか、頭を悩ませます。



＼只今 製作中!／



ジョブサイトひむろでは、貸し農園での野菜や花の栽培をはじめました。園芸を通し受動から能動への主体を移し、活動そのものが具体的な体験となり、イメージが苦手な人が難関な人にとってのイメージ化、自発的な生活技能を得る場とし活動を始めています。畑で育てた花の絵を自然の中でキャンパスに描く、時にはグループに持ち帰り製作に没頭されています。

掲示板コーナー

(平成31年3月から令和元年5月まで)

法人本部総務部 掲示板

3月	行 事
7日	佛敎大学内説明会
8・22日	運営会議
9日	大阪府社協採用イベント
11・25日	経営会議
12日	大阪樟蔭女子大学内説明会
15日	医療連携推進室会議
	FUKUSHI Meets 採用イベント
	第120回理事会
	第1号議案 新事業開始および定款変更の件
	第2号議案 法人組織再編の件
	第3号議案 部長人事の件
19日	第4号議案 諸規則、規程類の改正の件
	第5号議案 寄附金受領及び施設整備等積立の件
	第6号議案 借入に伴う担保設定の件
	第7号議案 平成31年度 事業計画の件
	第8号議案 平成31年度 予算の件
	第9号議案 定時評議員会開催の件
27日	総務管理会議

4月	行 事
1日	辞令交付式
6日	法人採用説明会
8・22日	経営会議
12日	権利擁護虐待防止委員会
12・26日	運営会議

4月	行 事
	第1回法人全体研修 2019年度方針・業務貢献表彰・資格表彰・新人職員紹介 講演会とシンポジウム グループホームの役割とは? ～望まれれば看取りの支援まで～ 社会福祉法人 ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長 荒井 隆一 氏
20日	
24日	総務管理会議

5月	行 事
7・20日	経営会議
8・9日	採用一次面接
10・24日	運営会議
11日	高槻市社協採用イベント
13日	大阪滋慶学園就職フェア
16日	採用二次面接
20日	アサヒ学情ナビ採用イベント
22日	総務管理会議
26日	FUKUSHI Meets 採用イベント
	第121回理事会
	第1号議案 理事・監事候補者推薦の件
	第2号議案 事業所名称変更の件
27日	第3号議案 平成30年度 事業報告承認の件
	第4号議案 平成30年度 決算承認の件
	第5号議案 平成30年度 監事監査報告の件
	第6号議案 諸規則、規程類の改正の件

(河辺 記)

FUKUSHI Meets 採用イベント



新人のひとこと



みなさんと楽しい時間を過ごしていきます♪



精一杯、
がんばります☆

萩の杜全体会議



4月25日 萩の杜全体会議を行いました!

ふれっとより

～エアロビクス大会～

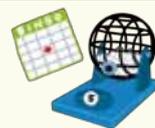


(竹内 記)

ジョブサイトひむろ掲示板

交流会

3月5日 高槻市事業所交流会



今年も高槻市事業所交流会に参加しました。
みんなで歌を歌ったり、ビンゴゲームをしたり、美味しいお弁当もいただきました。景品に「じゃがりこ」をいただきました！

3月12日 たかつき〇まるしえ



新作のお皿もたくさん買っていただきました。この日は在庫がなくなるくらいの大盛況でした！



3月15日 第29回 ふれあいレクリエーションスポーツの集い



高槻市主催のスポーツイベントに参加しました。沢山の方が参加されていました。
みなさんと一緒にいろんなスポーツに挑戦しました。

(近藤 記)

大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか

3月	行	事
17日	社会福祉協議会介護保育のしごと魅力発見1Dayセミナー	講師
20日	大阪府発達障がい児者支援体制整備検討部会	出席
22日	大阪府生活保護自立支援研修講師	(生活保護担当対象)
25日	市町村説明会にてアクトおおさかの事業説明	
4月	行	事
2日	世界自閉症啓発デー 大阪城ライトアップ	参加
4日	世界自閉症啓発デー 高槻講演会	参加
5日	世界自閉症啓発デー inOSAKA2019	参加
7日	日本発達障害ネットワーク大阪の発達障害週間デー講演会	参加
5月	行	事
12日	鳴門教育大学公開講座	参加
20日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ	(吹田市)
	ペアレント・メンター事業打ち合わせ	(自閉症支援センターWave)
21日	地域支援マネージャー事業打ち合わせ	(茨木市)

(山根 記)

アクトおおさか Topics!!

大阪府発達障がい者地域支援マネージャー事業

この事業は、府内市町村の自立支援協議会等と連携して、発達障がいに関する地域の支援体制作りをサポートする事業になり、発達障がいの方がライフステージを通じて身近な地域で安心して暮らせる地域支援体制整備をめざしています。

2019年度の地域支援マネージャー事業もスタートしました。今年度もアクトおおさかに配置された地域支援マネージャーが各市町村を訪問し、地域の支援者と一緒に研修や普及啓発など発達障がいの支援体制作りに取り組んでいきます。



〈市町村でのグループワークの様子〉

地域の支援者と発達障がいに関する地域資源を書きだすことで、状況を把握し、地域の強みや課題を共有します。活動内容は市町村のニーズにより様々です。

2019年度アクトおおさか公開講座のお知らせ

- 8月29日 (木) 14:00~16:30 府民対象
テーマ:ご家族と共に考える「ご本人が望む生活=本人支援+家族支援(仮)」
- 11月27日 (水) 調整中 支援者対象
テーマ:当事者と共に考える「当事者がつながるとのこと(仮)」

詳細は決まり次第アクトおおさかHPにてお知らせします。

児童発達支援部

a n



あそび



リラックスルーム



課題中

a z



茶話会①



コミュニケーション練習



茶話会③



茶話会②

Link



あそび



先生と順番交代



保護者様とお話

will



第1回保護者研修



終わり箱に入れてお片付け



お箸の練習

PASSO



カルタ



リラックス中



模写



好きなもの紹介_検索中



コンビニで買い物



(西ヶ峯 記)

ジョブサイトよど/ジェイ・ブランチよど掲示板

ジョブサイトよど

～余暇プログラム～ 「淀川の河川敷でスカイクロスにチャレンジしました！」



～船場 de ピクニック～

「地域のイベントによどのクロッケが出店しました。準備も接客もがんばりました！」



ジェイ・ブランチよど

～スシローに行ってきました～



「初めての回転ずしの方もいて、回ってくるお寿司にドキドキ・ワクワクでした」

～きらきら祭り～



「地域のイベントで紙芝居をしました♪」

～カラオケ～



「合いの手をしながら一緒に楽しみました♪」

～図書館～



「絵本をよみました～」

～草かり～



「熱い中、力いっぱい頑張りました」

(黒木 記)

ふれいす Be 掲示板

花見



今年もいつもお世話になっている寺田軌道株式会社様のご協力をいただき、ふれいすBe級グルメを開催しました。晴天の中、焼きそばやウインナーをおいしくいただきました。その他、花見や新しくできた公園への散策など、外出プログラムを楽しみました。

4月



◆◆ 箸 Be級グルメ 箸 ◆◆



5月



リンガーハット



バーベキュー



(下 記)

ジョブジョイント(JJ)おおさか -たかつきランチ- 掲示板

3月	行	事
11日	働くチカラPROJECT実践報告会	
12日	事業所見学会(高槻)	
16日	AM:土曜クラブ PM:ジョイふるJJ(就職者向けサービス)	
26日	事業所見学会(十三)	
4月	行	事
9日	事業所見学会(高槻)	
14日	アオクスル祭り参加(十三)	
23日	事業所見学会(十三)	
5月	行	事
14日	事業所見学会(高槻)	
15日	障がい者雇用 意見交換会(企業向けサービス)	
28日	事業所見学会(十三)	
29日	内部研修(お金の基礎知識)	

(山田 記)



働くチカラPROJECT実践報告会

ジョブジョイントおおさかでは、株式会社エンカレッジと協働で発達障がいのある大学生向けに「働くチカラPROJECT」というプログラムを実施しております。3月11日に2018年度の取り組みについての実践報告会を開催いたしました。



企業実習(株式会社エムツープレスト様)

様々な企業で働く経験を積んでいただき、自分に合った仕事を整理していただいています。今回、初めて実習に参加されましたが、集中して業務に取り組むことができ、得意な面を発揮することができました。



W+S(ワークアンドサービス)

実践的な業務を通して「仕事をする」という経験を積んでいただけるよう、外部からの業務の依頼を受けて実施するプログラム(W+S)も行っています。今期はララショコラのご利用者様と一緒に、高槻市役所の花壇の花植え業務をさせていただきました。

『世界自閉症啓発デー』



この4月に、毎年高槻市で開催される恒例のイベント『世界自閉症啓発デー』にて、ララショコラの商品を販売させていただきました。

たくさんの方にララの商品を手にとっていただき、ご利用者の皆様もとても嬉しそうな表情をされていました。

接客や販売の経験をさせていただき、とても良い経験になりました。ありがとうございました。



勉強会

今年度もララショコラご利用の皆さんで勉強会を実施しています。今回は、身だしなみやマナーなどについて学びました。内容にあわせてクイズ形式で学んだり、ご利用者さま同士で意見交換をして理解を深めました。



ララショコラからお知らせです!



いつもララショコラをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。この度、ララショコラのショッピングサイトをOPENすることになりました。

遠方にお住まいでお店に足を運びにくい方、また、お知り合いの方へのちょっとしたギフト注文等でぜひご利用ください!!

新作商品も多数取り揃えております♪

詳しくは、ララショコラホームページよりご覧ください。

皆さまのご利用をスタッフ一同、心よりお待ちしております。



萩の杜家族会 掲示板

3月	行	事
24日(日)	カトリック高槻教会にて花販売	
28日(木)	サークル萩(手作り品の作成と情報交換会)	
4月	行	事
10日(水) 11日(木)	イオン黄色いレシートキャンペーンに参加 11日は贈呈式も有り	
15日(月)	安全対策委員会	
22日(月)	家族会 会長会議	
28日(日)	カトリック高槻教会にて花販売	
29日(月祝)	令和元年度 家族会定期総会(高槻現代劇場) ・各議案承認、各部からの報告 ・萩の杜施設長より平成31年度事業計画をもとに説明	
5月	行	事
11日(土)	イオン黄色いレシートキャンペーンに参加	
23日(木)	サークル萩(手作り品の作成と情報交換会)	
26日(日)	カトリック高槻教会にて花販売	

(池田 記)



高槻カトリック教会の花販売です。月1回第4日曜日に実施。すでに25年もつづけています。



ミサのあと信者さんたちは、お花を楽しみにしてくださっています。いつも資金づくりにご協力ありがとうございます。

ジョブサイトひむろ家族会 掲示板

3月	行	事
4日	家族会会長会（高槻現代劇場集会室401号室）	東会長出席
20日	第5回役員会	総会資料準備確認 新旧役員引継ぎ（法人本部）
4月	行	事
10日	第6回役員会	総会資料作成（法人本部）
22日	家族会会長会（高槻現代劇場集会室401号室）	東会長出席
25日	定期総会（生涯学習センター3F研修室）	出席者 会員44名 欠席2名 委任状6名 来賓 松上理事長 平野理事 ジョブサイトひむろ森田施設長 第1号議案 平成30年度行動活動報告 第2号議案 平成30年度会計報告及び会計監査報告 第3号議案 平成31年度行動計画の件 第4号議案 平成31年度予算計画の件 第5号議案 平成31年度役員及び会計監査・参与選任の件 以上の議案すべて承認 ・松上理事長より 「平成31年度北摂杉の子会年度方針」の説明 ・平野理事より 「レジデンスなさはらもとまちの運営状況とひむろ移転の進捗状況」の説明 ・森田施設長より 「平成31年度事業計画」の説明 総会終了後 懇親会開催（桃莉） 来賓、家族会員 参加者48名

（堀江 記）



新役員



平成31年度定期総会懇親会

ジョブサイトよど&ジェイ・ブランチよど家族会 掲示板

3月	行	事
23日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会 合同役員会（ジョブサイトよど2階）	
29日	3月定例会（淀川区民センター） 内容：「利用者の高齢化・重度化について」「親なき後の準備・課題について」 をテーマにフリートークで話し合いました。 法人出席：田端施設長 ジョブサイトよど家族会（出席者：4名） ジェイ・ブランチよど家族会（出席者：5名）	
4月	行	事
13日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会 合同役員会（アーリーアーク306号室）	
20日	北摂杉の子会法人全体研修（高槻現代劇場 レセプションルーム）	出席：永井
22日	家族会会長会（高槻現代劇場 集会室401号室）	出席：永井、玉木
23日	家族会合同総会（淀川区民センター） 来賓：松上理事長、佐々木理事、田端施設長 ジョブサイトよど家族会（出席者：10名） ジェイ・ブランチよど家族会（出席者：4名）	
5月	行	事
25日	ジョブサイトよど家族会、ジェイ・ブランチよど家族会 合同役員会（ジョブサイトよど2階）	

（永井 記）

ふれいすBe家族会 掲示板

3月	行	事
4日	家族会会長会議（出席者：厚東）	
27日	役員会（ふれいすBe会議室） 参加者：9名 審議報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 第10期定期総会の議案者の策定 開催予告 議事次第 第1号議案・2018年度活動実績 第2号議案・2018年度収支報告および会計監査報告 第3号議案・第10期役員・会計監査・参与等の名簿 第4号議案・2019年度活動計画 第5号議案・2019年度予算計画 掲示板原稿（12月～2月）確認 	
4月	行	事
4日	役員会（ふれいすBe会議室） 参加者：8名（施設長を含む） 審議報告事項 <ul style="list-style-type: none"> 第10期定期総会議案書の確定と配布 定期総会までの手順、役割分担、準備物等の確認 議長・議事録署名人の選出 第10期定期総会「お礼と報告」文書の確定 	

4月	行	事
8日	第10期定期総会（カフェBe：10時～12時） 会員総数58家族、出席者：32家族・34名、委任状22家族で総会成立 審議事項 <ul style="list-style-type: none"> ・2018年度活動実績 ・2018年度収支・会計監査報告 ・2019年度役員・会計監査・参与選出 ・2019年度活動計画案 ・2019年度予算計画案 に関わる第1号議案から第5号議案まで、すべて全会一致で承認（議長は 大門さん） 議事終了後来賓の挨拶 <ul style="list-style-type: none"> ・松上利男理事長より2019年度法人年度方針 ・平野貴久統括理事よりレジデンスなさはらもとまちの現況 ・下施設長より2019年度活動計画の発表 ・辰巳くみ子（レジデンスなさはらもとまちの会）世話役より 新たにグループホームでの生活を始める際の子ども（利用者）と親（家族会 会員）の気持ちの動き その後質疑応答を経て、後援会入会のご案内 「コールつばさ」の美しい歌声をしばし鑑賞したあと散会	
18日	役員会（第10期）（ぶれいすBe会議室）出席者：8名（施設長を含む） 審議報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・総会議事録 2人の署名人（笹尾様・斎藤様）の確認・署名を経て確定 ・役員間の職務分担の決定 ・参観&ランチの年間スケジュールの決定。案内文書の確定と配布 ・新しい会員名簿の確定と配布 ・『Beどうし』原稿の確認 ・上半期の活動→創立10周年記念行事、グループホーム見学会、ショート ステイ懇談会等の企画 ・歓送迎会の日程調整 	
22日	家族会会長会議（出席者：厚東）	
5月	行	事
9日	役員会（ぶれいすBe会議室）出席者：9名（施設長を含む） 審議報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・参観&ランチ、参加申込書の集計・整理、全5回の参加者名簿の確定と配布 ・上半期の活動計画 ・歓送迎会（日程、場所等の決定）担当役員：田中 	
30日	新旧役員歓送迎会（郡家本町：ピストロHATAKEYAMA） 参加者：13名（新旧女性役員全員集合!） ありがとうございました/よろしくお願ひします!!	

（厚東 記）

自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 掲示板

3月	行 事
4日	オアシス役員会 ミスタードーナツ十三駅前店
17日	JDDnet大阪 懇親会 場所：ドーンセンター 会長・事務局長 参加
31日	世界自閉症啓発デー2019啓発ウォーキング

4月	行 事
5日	世界自閉症啓発デー in OSAKA 2019 大阪府・塩野義製薬株式会社との共催 会場：ドーンセンター 発達障がい講演会 「子どものやる気を引き出す子育て・関わり方を考える～一人ひとりの特性をとらえよう～」 山田 充氏 「発達障がい（発達症）の現在（いま）」 十一 元三氏
6日	おやじの会（大阪自閉スペクトラム症協会との共催） eショップ&カフェ谷町
7日	JDDnet大阪企画 発達障害啓発週間2019 上映会「自閉スペクトラム症の理解と支援」とシンポジウム「発達障害のある子どもの思春期に寄り添うには～臨床の現場から～」 柴田真理子氏 場所：ドーンセンター
15日	オアシス役員会 ミスタードーナツ十三駅前店
4月19日 ～ 5月15日	自閉スペクトラム症児・者のアール・プリュット展 作品展示 会場：大阪市中央図書館
27日	世界自閉症啓発デー 啓発講演会 大阪自閉スペクトラム症協会主催 会場：大阪市立中央図書館大会議室 「発達障がい児者のコミュニケーションと支援」 門 眞一郎氏 「大阪市の支援について」 井上 芳子氏

5月	行 事
27日	オアシス総会&ペアレント・メンター活動報告 2019年度オアシス総会 会場 大阪市立青少年センターココプラザ会議室 ◇会員総数64名、出席7名、委任状40名、合計47名、会則20条により5分の2以上の出席をもって成立 ◇平成30年度事業報告、収支報告・監査報告、2019年度役員・監事・顧問選任、2019年度事業計画案、収支予算案、すべての議案について議場に諮り満場異議なく承認された ◇来賓・顧問の紹介 顧問 武庫川女子大学文学部 心理・社会福祉学科教授 新澤 伸子氏 オアシス役員会 大阪市青少年センター

（福田 記）



JDDnet大阪の啓発講演会



大阪城ライトアップ



北摂杉の子会 後援会 掲示板

本会の活動に対して多くの方々や企業、団体、また萩の杜、ジョブサイトひむろ、ジョブサイトよど、ジェイ・ブランチよど、ふれいすBeの家族会の皆様のご支援を頂き、まことにありがとうございます。今後ともより一層のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます

<近況報告>

- 3月 個人会員：404名、団体会員：25団体
合計：429名／団体 寄付：1件
- 4月 個人会員：399名、団体会員：25団体
合計：424名／団体 寄付：2件（会員の退会あり）
- 5月 個人会員：402名、団体会員：25団体
合計：427名／団体 寄付：4件

<行事>

- ・2019年（令和元年）度の定例役員会を開催しました（議事録抜粋）

日時） 2019年6月11日（火） 10:00～12:00

参加者） 役員9名全員（委任状2名を含む）、事務局1名、相談役4名中4名が出席

議 事） 棚山薫晴氏が会長を退任され、後任として沖本卓郎氏が会長に選出される

1. 2018年度の活動

1) 会員数

個人会員：398名、団体会員：25団体
合計：423名／団体

2) 後援会費及び寄付収入

後援会費：82万円、寄付：77万円、合計：159万円

3) 経緯

- ・法人への寄付
2018年6月に130万円（AEDを「LaLa-chocolat TAKATSUKI」など4事業所の設置費用に充当）
2018年6、12月に合計30万円（「萩の杜園庭、植木の剪定と除草費用に充当）
- ・セキスイハイム住宅紹介制度：2018年度は実績なし
- ・定例役員会（2018年5月）に加えて臨時役員会を3回開催し（2018年8月、2018年12月、2019年2月）、資金集めの方法などを話し合った
- ・法人各施設、事業所の取引業者様に後援会への入会をお願いした

2. 2018年度の収支と会計監査報告

1) 収入

前期繰越金：1,351,780円、寄付金：774,000円、

後援会費：822,000円、受取利息：9円、収入合計：1,596,009円

2) 支出

事務費：8,306円、通信費：7,840円、雑費：16,104円、その他：0円、法人への寄付：1,600,130円、支出合計：1,632,380円

3) 次期繰越金

1,315,409円（2019年3月31日現在）

3. 2019年度の活動計画

1) 法人への寄付

- ・130万円を寄付（2019年6月予定）。用途はライブオン（テレビ会議）のシステム導入費用に充当。また、萩の杜園庭、植木の剪定と除草費用30万円の寄付も実施

2) 後援会員の整理と資金計画

- ・退会希望者などがあったため、個人及び団体会員の整理を行った
今年度開始時の会員数は、個人会員：404、団体会員：25、合計：429名／団体
- ・資金計画→後援会費、寄付、その他で約165万円の収入を目標にする
各家族会の会員様、今年度新規利用者様及び法人関連の企業様を中心に協力をお願いする

3) セキスイハイム住宅紹介制度

- ・今年度も継続する（後援会会員が住宅を建てる人をセキスイハイムに紹介すると、成約者は建物本体価格の3%割引、また後援会に50万円、紹介者にも10万円が支払われます
連絡先は法人本部：佐々木寛昭総務部長）

<その他のご報告>

2019年度以降の後援会役員は、次のとおりです

会 長：沖本卓郎

幹 事：東 敬司、厚東洋輔、玉木一彦、永井昌明、
福田啓子、本田英世、松岡洋市

会 計：和田光子

（以上、役員）

監 査：（欠員）

相談役：今村一二三、植松芳哲、中村節史、松上利男
事務局：佐々木寛昭

（佐々木 記）

寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人「北摂杉の子会」後援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。寄付金と後援会費は法人を支援するための資金とさせていただきます。

お振込みは右記口座まで。

皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

既に今年度、後援会会費をいただいた方には重ねてのご案内になりますことを、どうかご容赦ください。

記

1. 寄付金(注)
2. 個人会員 年間一口 2,000円
3. 団体会員 年間一口 10,000円

郵便振込口座 北摂杉の子会
00920-8-90859

(注) 任意団体である後援会の領収書では確定申告の際に寄付金控除を受けることは出来ませんので、寄付金控除の出来る領収書をご希望の方は法人の下記口座にお振込み願います。

銀行名：三菱東京UFJ銀行 支店名 高槻支店 口座名：社会福祉法人北摂杉の子会
口座番号：5085555

～ 皆様の温かいご支援に感謝いたします ～

□ 法人へのご寄附に感謝いたします。(平成31年3月1日～令和元年5月31日)

小川敏夫 棚山薫晴 なさはらもとまち1・2番館ご家族 植松芳哲 匿名希望1人

□ 後援会入会と会費納入に感謝いたします。(平成31年3月1日～令和元年5月31日)

篠原琴美 呉山政子 森川文子 榎本貴夫 辰巳くみ子 大門陽子 和田 進 和田光子 清藤玲子 大曾根哲也
神戸扶美枝 笹尾美秀 田中美代子 飯塚信一 飯塚むつみ 柄須賀早智子 山尾朝子 山尾郁保 山尾壮志
山尾 崇 古門貞利 吉川輝夫 吉川弘子 榎本浩之 榎本滋子 志村敦子 池下貞子 井上誠子 久常進治
久常和子 垣本寿也子 中村淑子 今井広文 今中貴子 藤岡 宏 藤岡紀子 今村一二三 今村圭子 今村誠吾
今村暢也 今村美佐代 今村聡之 今村洋子 南 昌子 南 浩聡 南 俊一郎 南 直美 南 雄太 有川洋太郎
有川由子 有川光洋 有川輝久 有川智美 西田誠士 梁 恵子 井田 進 垣端敏栄 新田利秀 豊澤 進
林美知子 東 敬司 平原悦子 加藤 浩 板倉ひろ子 西原清二 森 泰雄 高原正義 冨坂健治 冨坂昭子
小川敏夫 小川祥子 岩 忠 岩 弘子 岩 愛子 岩 敬子 大野捷昭 大野容子 大野博夫 大野博美
大野晴夫 田口恵美子 田口恒子 岩成由佳子 福田江里子 澤村淑子 平野千鶴子 本間和子 沖本卓郎
尾木 豊 田口勝重 田中博子 細原玲子 吉田年孝 山下 学 中村昭代 中村忠雄 村山宣明 村山靖子
田村和子 山内千鶴子 黒澤和子 藤田晴美 平林征男 黒崎智之 黒崎香織 黒崎誓太 前田浩子 本田千秋
平瀬武明 関 隆志 関登美子 竹内知子 高橋八重子 新川 彰 角谷慶子 川田紀久夫 中西君枝 佐藤康子
北爪隆子 三宅陽一 三宅紀子 神峯山寺 伊藤 茂 高島鴻志 高島美津子 佐藤宣三郎 八里さだ 増田 博
和田高幸 佐々木久美子 小林美代子 具志堅進 具志堅郁子 野口良三 野口里子 稲田聖子 平井雅子
永井昌明 亀田三恵子 谷村剛史 谷村佳拓 谷村美喜 ひばりクリニック 高橋明彦 医療法人光愛会 光愛病院
社会福祉法人和 ボン・チャンス キンキ寝具株式会社 共和運輸株式会社
株式会社いずみ商事 代表取締役 久保常和 自閉症の人のバリアフリーを考える親の会 はぐくみ 匿名希望2人

□ 後援会への寄付に感謝いたします。(平成31年3月1日～令和元年5月31日)

棚山薫晴 辰巳浩一郎 久保いずみ 宮本東雨 新川 淳 林 秀郎 匿名希望1人

□ 物品のご提供に感謝いたします。(平成31年3月1日～令和元年5月31日)

鶴谷久子 木内一美 池上みどり 前垣睦子 白井

□ ボランティアに感謝いたします。(平成31年3月1日～令和元年5月31日)

坂井恵美子 佐々木英世

(敬称略 順不同)

発行人 社会福祉法人 北摂杉の子会
理事長 松上 利男

発行所 北摂杉の子会

住 所 大阪府高槻市城北町1丁目6-8

発行日 2019年7月10日

定価100円

施設住所一覧

- **社会福祉法人 北摂杉の子会 法人本部事務所
人材育成研修室**
(法人独自の公益事業〈研修・講師派遣・コンサルテーション〉)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F
TEL (072)662-8133 FAX (072)662-8155
 - **障がい者支援施設 萩の杜** (施設入所支援・生活介護)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0099 FAX (072)699-0130
 - **萩の杜 日中活動支援センターふれっとなさはら**
(生活介護)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番25号
 - **萩の杜ショートステイセンター ぶれす**
(短期入所・日中一時支援)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0844 FAX (072)699-0130
 - **グループホーム とんだ** (共同生活援助)
〒569-0814 高槻市富田町5-13-14 101号室
 - **レジデンスなさはら** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原3丁目15番1号
 - **レジデンスなさはら2丁目** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目1番8号
 - **レジデンスなさはらもとまち** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原2丁目4番26号
 - **ジョブサイトひむろ** (生活介護)
〒569-1141 高槻市氷室町1丁目14-27
TEL (072)697-2234 FAX (072)697-2222
 - **高槻地域生活総合支援センター ぶれいす Be**
(生活介護・就労継続支援B型・短期入所・日中一時支援)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4700 FAX (072)681-4900
〈短期入所〉 TEL (072)681-4720
 - **生活支援センター あんだんて**
(指定特定相談支援・指定一般相談支援事業)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4755 FAX (072)681-4900
 - **大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか**
(発達障害者支援センター事業)
〒540-0026 大阪市中央区内本町1丁目2-13
谷四ばんらいビル10F
TEL (06)6966-1313 FAX (06)6966-1531
 - **サポートセンターPASSO**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)4862-5454 FAX (06)4862-5466
 - **児童デイサービスセンター an**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-8990 FAX (06)6838-7015
 - **こども発達支援センター will**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)662-0100 FAX (072)662-0056
 - **こども相談支援センター wish**
(指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)605-1140 FAX (072)662-0056
 - **自閉症療育センター Link**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒573-0032 枚方市岡東町24-10 アイエス枚方ビル3F
TEL (072)841-2411 FAX (072)841-2412
 - **こども発達支援センター az**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒558-0003 大阪市住吉区長居2丁目4-1 サンテ長居1F
TEL (06)6654-8777 FAX (06)6654-8780
 - **ジョブサイトよど** (生活介護)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-7007 FAX (06)6838-7015
 - **ジェイ・ランチよど** (就労継続支援B型)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目3番10号
TEL (06)6303-9430 FAX (06)6195-3710
 - **ジョブジョイントおおさか**
(自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)6100-0150 FAX (06)6309-3007
 - **ジョブジョイントおおさか たかつきランチ**
(自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒569-0072 高槻市京口町9番3号 関西産業ビル1F・4F
TEL (072)668-1123 FAX (072)668-1165
 - **すぎのご訪問看護ステーション** (訪問看護)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目7-16 リーベン城北401
TEL (072)668-2670 FAX (072)668-2671
 - **発達支援あゆみ** (豊中市児童発達支援事業所あゆみ)
(個別療育・障害児一時預り事業)
〒560-0054 豊中市桜の町3丁目12番10号
TEL (06)6398-7755 FAX (06)6841-9467
- 【法人自主製品店舗】**
- **よどのコロッケ**
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目10番10号
TEL (06)6306-4096
営業時間：10:30～17:00(土・日・祝定休)
 - **「LaLa-chocolat (ララ ショコラ) /TAKATSUKI」**
就労継続支援B型
〒569-0071 高槻市城北町2丁目13番2号
TEL (072)668-5055 FAX (072)668-5081
営業時間：10:00～19:00(日・祝休み)

※■は行政よりの委託事業